

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は町長としての4年間の総括と町政運営に対する評価の年でしたが、12年ぶりとなった選挙戦もあり、慌ただしい一年となりました。しかし、この選挙が改めて町民の皆様の声を直に聴けるよい機会となり、加えて新たな4年間の政策を訴える機会を与えていただきました。結果として、町政運営の信任をいただき、さらなる町政の舵取り役を負託されたという重責も感じているところです。

昨年一年の取り組みとしては、キャッシュレスシステム「たつたもカード」を導入し、町民の皆様のお買い物の利便性向上と地域経済循環の仕組みを構築し、町営バスのドア・ツー・ドア型の運行を開始するなど、住みよい町づくりを目指してきました。さらに、山里Roadにちなん

の設立を通して移住定住の促進を図り、関係人口の増加に取り組んできました。まだまだ課題

もありますが、一定の手応えも感じております。

本年は、引き続き新型コロナウイルス感染症や原油・物価高騰対策などに全力で取り組むとともに、人口減少や少子高齢化対策をはじめとして、産業・医療・福祉・教育などの様々な課題に挑戦していきます。SDGs

や行政DXをはじめとしたデジタル化の推進、脱炭素社会を実現するためのグリーントランスフォーメーションといった新たな時代の潮流も取り込んでいきます。開設から約50年を経過した日南病院については、経営改革プランの作成と建て替えの検討に取り組んでまいります。

結びにあたり、本年が町民の皆様にとりまして希望に満ちた素晴らしい幸多い年になりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



日南町長 中村 英明

明けましておめでとうござい

ます。町民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、11月、12年ぶりに行われた日南町長選挙において、中村英明町長が2期目の当選を果たされました。リーダーシップを発揮され、日南町の発展と町民の福祉増進のため、全力で取り組んでくださることを期待します。

2月にはロシアがウクライナへ侵攻しました。武力による他国への侵攻は決して許されるものではなく、日南町議会として「ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議」を採択しました。その後、酪農の飼料価格の上昇を受け、国に対して「農業資材等価格高騰対策を求める意見書」を提出しました。急激な円安や原油高などにより物価高騰は現在も続いています。

政府は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等で経済対策や物価高騰対策を実施しましたが、この交付金のスムーズな支払いに大きな役割を



日南町議会議長 山本 芳昭